

様式第16号(第36条関係)

地域貢献活動実施状況報告書

平成26年10月25日

宮城県知事 殿

住 所 東京都港区芝三丁目33番1号
 報告者 三井住友信託銀行株式会社

氏 名 不動産アドバイザー部長 千葉達也

〔氏名又は名称及び住所並びに法人に
 あっては代表者の氏名〕

下記のとおり地域貢献活動を実施したので、宮城県特定大規模集客施設の立地の誘導等によるコンパクトで活力あるまちづくりの推進に関する条例第21条第1項の規定により、報告します。

記

- 1 特定大規模集客施設の名称及び所在地
 名称 イオン利府ショッピングセンター 西棟
 住所 宮城県宮城郡利府町利府字新屋田前5の1 外
- 2 地域貢献活動を行った期間(1事業年度)

第(1)事業年度	平成25年4月1日 ~ 平成26年3月31日
----------	------------------------

- 3 地域貢献活動の実施状況 *別紙明細の通り

項目	細目	取組内容	実施時期	実績

- 4 担当者連絡先

担当者連絡先	所 属	イオンモール利府
	担当者名	和久井 恒男
	電話番号	022-349-1131

3 地域貢献活動の内容

項目	細目	活動内容	実施時期	実績
1.交通対策の実施	交通安全対策の実施	利府町、塩釜地区交通安全キャンペーン	年1回	年1回以上
2.地域づくりの取り組みへの協力	1.商会議所、商工会への加入	地元経済団体である利府・塩釜商工会への加入	通年	随時
	2.ボランティア・NPO団体の活動や地域の文化活動への参加協力	登録30団体についてお客さまの支持に応じて物品を贈呈する(毎月11日イオン黄色いレシートキャンペーン)	1年毎にお客さま支持額の1%の物品贈呈(3/1～2/28)	毎月11日のレシート投函率13.1%の投函率
	3.ボランティア活動の実施	イオン社会福祉基金よりの給付1施設5万円を活用してボランティア活動実施	クリスマス期	2施設実施予定
	4.献血活動	SC来店客への献血呼びかけや献血活動の協力(宮城県赤十字血液センターへ協力)	通年	年間6回以上
3.地産地消の推進	1.県産品の積極的な販売	加工商品/日配品について、県内産品を定番化する。	通年(季節に応じ取扱内容アイテム数変動あり)	トーフ、納豆、練製品、醤油味噌関連等で607アイテム以上
		農産商品について、県内産商品を定番化する。	通年(季節に応じ取扱内容アイテム数変動あり)	ホウレン草、大根等野菜167アイテム、イチゴ、梨等67アイテム
4.地域雇用確保への協力	1.インターシップの受け入れ	学・警連と連携し拡大をする。	夏～秋	実績なし
	2.地域住民の採用	継続した採用活動の実施	通年	毎月10名以上の採用実績
5.少子高齢化対策	1.乳幼児対策	赤ちゃん休憩室を設置する。	常時	清潔を保つメンテを毎日実施
	2.高齢者・障害者対策	優先駐車スペース確保、車椅子貸出		優先駐車スペース 21台
6.災害等発生時、及び地域防災への協力		育児休業・育児勤務規定	1992年3月21日より実施	制度の啓蒙活動を積極的に実施した。
		介護休業・介護勤務規定を制定する		
7.防犯・青少年非行防止対策の推進	1.学・警連共同で青少年健全育成活動を推進 名称:利府クリーンクラブ	利府町、塩釜地区防災消防キャンペーン 火災予防キャンペーンの開催	毎年3月9月1日	500名以上の参加 駐車場で防災フェア開催
8.環境対策	1.地球温暖化対策の実施	敷地内に植樹を行い緑化への取り組み LED照明の推進	通年での植樹メンテナンス 通年	4月と9月に植栽のメンテナンスを実施した。
	2.リサイクル対策の推進	ペットボトル、紙パック、トレイ、アルミ缶のリサイクルボックスを設置し、お客さまからの回収を行う。	通年	<2013年度実績> ペットボトル:4,126kg 紙パック :1,732kg トレイ :827kg アルミ缶 :918kg
	3.ISO14001の認証取得	2000年6月28日取得	通年	社内内部監査/9月19日実施
9.景観形成、街並みづくりへの協力				
10.撤退時の対策				
11.教育訓練	1.インターシップの受け入れ	お申し出があれば検討する。	通年	
	2.体験学習の場の提供	社会科見学、体験学習の場として協力 利府町キャリアシップ受入れ	通年 11/11(月)～16(土)の5日間	小学校6校、中学校4校 利府町中学2年(400名)の希望者